

8/22 親子で学ぶ社会見学
熊本地方裁判所・熊本県警察本部庁舎を見学

菊陽町青少年健全育成町民会議主催「親子で一日社会見学」に親子8組18人が参加。裁判所と警察本部庁舎を見学しました。裁判所では、浦島太郎殺人事件と題して法廷で模擬裁判を体験しました。また警察本部庁舎では、普段は入ることができない110番センターなどを見学しました。参加した親子は「テレビで見る裁判所に行くことができよかった。いつか刑事事件を傍聴してみたい」と話しました。

まちのわだい



熊本地方裁判所前で記念撮影

8/29、30 9/12~14 元気にあいさつ
町青少年健全育成町民会議あいさつ運動

町青少年健全育成町民会議の会員による早朝あいさつ運動が町内で行われ、62人の会員が参加しました。菊陽中学校であいさつ運動に参加した環境部会の岩下勇介さん(戸次)は「子どもたちがあいさつを返してくれて元気をもらいました。とてもすがすがしい一日です」と笑顔で話しました。



菊陽中学校前であいさつ運動を行う参加者

9/3 試合を通して親睦を深める
第17回菊陽町すぎなみ杯争奪小学生軟式野球大会

第17回菊陽町すぎなみ杯争奪小学生軟式野球大会が、町民グラウンドで開催されました。新型コロナウイルスの流行により、3年ぶりの開催。町内の3チームが参加し、しのぎを削りました。大会の結果は、優勝 KCブルースターズ、準優勝 菊陽西フィアート、3位 武蔵ヶ丘野球クラブ。



笑顔で記念撮影

9/7 「若い経営者の主張発表大会」で準優勝
町商工会青年部員藤森さんが九州大会で活躍

九州商工会連合会が主催する「若い経営者の主張発表大会」が、城山ホテル鹿児島で行われました。九州地区8県の代表者が、各地域の青年部活動で携わった地域振興事業や自社の経営をテーマに発表。県代表として、町商工会青年部藤森紀広さん(中尾)が発表を行い、準優勝という成績を収めました。

藤森さんは、家族や地域との交流を図ることを目的とした、子ども向け職場体験事業「JoJokids」活動の1つである「ドライブインシアター」を通して、行動することや思いを伝えることの大切さを発表。

「主張発表大会に挑戦し、自分自身良い方向に変わったと思います。商工会青年部事業である JoJokids、そして菊陽町を九州にアピールすることができてよかったです」と話しました。



発表する藤森さん

祝 金婚夫婦48組 「50年は“光陰矢の如し”

金婚夫婦表彰式典が9月15日、菊陽町図書館ホールで開催されました。町で表彰を受けたのは昭和47年に結婚した48組の皆さんです。結婚生活50年を振り返り、これからも夫婦ともに健康第一に、支え合って暮らすことを誓いました。



1. 7. 集合写真 2. 「五十年金婚式迄の感想について」と題した作文を発表する濱本さんご夫婦 3. 「私たち夫婦の五十年」と題した作文を発表する松永さんご夫婦 4. 熊本日日新聞社表彰を受ける前田さんご夫婦 5. 町表彰を受ける田中さんご夫婦 6. 優賞保育園園児による歌

金婚を迎えたご夫婦(敬称略)

矢野 布憲・メリ子	辛川	木場 恰・敬子	緑陽台	岩本 英記・ツヨ子	武蔵ヶ丘6
田中健二郎・信子	曲手	高村 廣幸・和子	古閑原	西原 義人・博美	武蔵ヶ丘7
吉山 孟・和子	馬場楠	原田 道行・経子	古閑原	澤田 久・まり子	武蔵ヶ丘8
上田 赤志・秋子	中代	鹿子木 明・むつ子	入道水	原野 行敬・レイ子	武蔵ヶ丘8
上田 用市・八千代	中代	林田 義巳・いつ子	鉄砲小路	緒方 和秋・陽子	八久保
熊野 義則・菊代	中代	前田 康彦・昌子	新町西	加藤 一喜・きぬよ	八久保
田中 秀樹・節子	大堀木	石原 末信・干津子	駅前	坂本 和義・早苗	向陽台
甲斐 盛博・眞裕美	大堀木	木村 修輔・陽子	三里木北	小崎 伸輔・文子	南八久保
大澤 民生・恵	宮ノ上	島村 建治・洋子	三里木北	武藤 淳一・三重子	南八久保
渡邊 修・静美	あさひヶ丘	山畑 徳一・祥子	新山	小野 芳敬・久美子	光の森2
瀧石 政彦・ミドリ	あさひヶ丘	佐藤 豊次・桂子	新成	力 益貴・幸子	光の森2
安田 省三・小夜子	上津久礼	矢津末喜夫・信代	青葉台	桑原 孝二・節子	光の森5
濱本敬次郎・和子	上津久礼	平野 博・恭子	青葉台	江口 肇・千代子	光の森5
吉本 賢仕・鈴子	下津久礼	松村 悦男・イツ子	沖野	松永農夫也・もと子	武蔵ヶ丘1
前田 孝一・絹子	下津久礼	坂井 賢司・永子	光の森7	渡邊 重晶・重美	南花立
月尾 安博・順子	緑陽台	出田 進・れい子	光の森7	中野 和夫・紋子	南八久保

10/15 普段は入れない滑走路などを楽しむ 空の日フェスタ2022

熊本国際空港株式会社が、地域住民に親しみを持ってもらえる空港になるよう毎年開催しているイベント。今回は3年ぶりの開催となりました。普段は入れない滑走路を歩くランウェイウォークやバスツアーのほか、くまモンのイベントや航空写真展なども実施。

ランウェイウォークに親子で参加した人からは「きれいな朝陽と滑走路を見ることができて早起きした甲斐がありました。とてもいい経験になりました」と笑顔を見せました。



ランウェイウォークを楽しむ参加者

10/13 お疲れさまでした 後藤前町長退任式

4期16年にわたり町長を務めた後藤三雄前町長の退任式を役場防災センターで行いました。

初めに吉野副町長が感謝状を渡して功績を紹介。退任のあいさつでは、「職員時代から合わせて54年間、町政に携わったことに万感の思いがある。TSMCの進出で町が大きく変わる岐路にあるが、チームワークでよりよい町にしたい」と職員に向けてエールを送りました。



退任式であいさつする後藤前町長

9/23~25 嬉しい初優勝 第28回菊陽町すぎなみ旗争奪中学校軟式野球大会

第28回菊陽町すぎなみ旗争奪中学校軟式野球大会が、菊陽町民グラウンドを主会場に開催されました。今大会には10チームが参加。熱戦を制し、合志楓の森中学校が初優勝を飾りました。大会の結果は次のとおりです。

優勝 合志楓の森中学校
準優勝 菊池南中学校



初優勝を果たした合志楓の森中学校

9/10 災害時に役立つパッキング体験 中央公民館親子防災講座

親子防災講座を中央公民館で開催しました。参加者は親子16人。社会教育指導員の内田早苗さん(緑ヶ丘)から災害時の体験談を交えながら、ビニール袋で簡単に調理するパッキングを教わりました。湯せんでハンバーグとご飯が出来上がると、参加者から驚きと喜びの声が聞かれました。防災士の坂田峰憲さん(下原)からは、災害ボランティア活動の体験談を聞きました。参加した親子は「災害が起こった時のために覚えておきたいです」と話しました。



ハンバーグに入れる野菜を切る参加者

みんなの広場

投稿募集中



皆さんが町民の皆さんに伝えたい情報や、活躍を掲載します。掲載月の2カ月前の月の15日までにご連絡ください。

☎ 総合政策課 企画政策係
☎ (232) 2112
✉ kouhou@town.kikuyo.lg.jp

エアロビクス、はじめませんか

私たちは町内で活動している、エアロビクスのサークルです。「その日の体調に合わせて楽しく踊ろう！」をモットーに活動を続け、その歴史はなんと30年以上になります。

現在20代~60代のメンバーが在籍しており、自分のペースを大事にしながら和気あいあいと活動しています。

三里木町民センター内の自主講座ですので、託児室を利用することができます。初めての人でも楽しく踊れる初級者向けレベルです。(メンバーのほとんどが未経験者です。)

見学や体験は随時行っており、事前の連絡は不要です。ぜひ活動日にお越しください。会費、持ち物などの詳細はホームページをご覧ください。

活動日：毎週(月) 午前10時~11時(祝除く)

場 所：三里木町民センター 軽運動室

https://kikuyo.aerobics.wixsite.com/top1



9/27 みんなでつなごうリレーフェスティバル2022に出場 U-16女子の部 4×100mリレー

「みんなでつなごうリレーフェスティバル2022」に出場する武蔵ヶ丘中学校陸上部の2年生牛島未来さんと佐藤鈴音さんが、後藤町長を表敬訪問しました。

同フェスティバルは、10月1日~2日に東京の国立競技場で開催され、熊本陸上競技協会から推薦を受けた2人は、熊本県代表メンバーとしてU-16女子の部4×100mリレーに出場しました。

2人とも、礼儀正しく、はきはきとした受け答えがとても爽やかでした。



訪問した佐藤さん(中央左)、牛島さん(中央右)

10/12 台湾バナナを町内小学校へ 学校法人神戸学園グループによる寄贈

学校法人神戸学園グループ(本部：東京都)が、台湾バナナを町内小学校の児童・職員に3,500本寄贈しました。台湾出身である同グループの蔣惠萍総長が、世界的半導体メーカー台湾積体回路製造(TSMC)が進出する町内児童たちに「これを機に、台湾の食文化に触れてほしい」と話されました。

寄贈された台湾バナナは、13日に学校給食などで児童に配られました。



台湾バナナを寄贈した蔣惠萍総長(写真中央)

10/4 子ども達への農業教育に尽力 農業功労者表彰

今回表彰した前田孝一さん(下津久礼)と吉村光裕さん(下津久礼)は、長きにわたり、多くの子ども達に農業体験を通じた田んぼ教育に積極的に携わり、水や光など自然の恵みの有難さ、命の尊さ、人と人との繋がりの大切さや農業の大切さを伝え、農業の振興と発展に寄与してきました。

「『実るほど頭を垂れる稲穂かな』本当の意味を田んぼの稲から学んでほしい」と秋のお米の穂りと、子ども達の「心」の実りに期待していました。



表彰された前田さん(左)と吉村さん(右)

Happy Birthday

ふるき 蔵之介さん
平成28年11月6日生まれ(にじの森)
サッカーや鬼ごっこなど、体を動かすことが大好きな元気一杯の男の子です。跳び箱6段が跳べるようになりました。

ふくなが えま
福永 瑛茉さん
平成28年11月26日生まれ(北新山)
お友達とかるた遊びを楽しんでいます。鍵盤ハーモニカや竹太鼓がとっても上手な愛らしい女の子です。

三里木保育園